



桃通図書館だより

桃谷高校通信制図書館

2021年11月

お待たせしました！新しい本を紹介します。

6月に募集を行いました皆さんからのリクエストの本など、今年度の購入図書をようやく図書館に並べることができました。たいへん遅くなって本当にごめんなさい！

今年度のスクーリングの日も残り少なくなり、皆さんが登校される日も後わずかですが、是非、図書館に来て読んでほしいと思います。そして、たくさん借りて行ってくださいね。

読書週間は過ぎてしまいましたが、今年のテーマは「最後の頁を閉じた 違う私がいいた」でした。本を読み終わったあと、新しい自分になれる素敵な本に出会えるといいですね！

新着図書

オルタネート 加藤 シゲアキ 著

この本はアイドルグループのメンバーである著者が書いた青春小説です。SNSアプリと向き合い、人との“つながり”を求めていく高校生3人を軸に描いた物語です。今年度の「高校生直木賞」「吉川英治文学新人賞」を受賞しました。



水を縫う 寺地 はるな 著 課題図書 (高等学校の部)

この本は年齢、性別、社会的立場などで悩み、苦しみ、傷ついてきた登場人物それぞれの話が綴られています。とても優しく心を暖かくさせてくれる物語です。今年度の「河合隼雄物語賞」を受賞しました。



52ヘルツのクジラたち 町田 そのこ 著

仲間が聞き取れない高い周波数で鳴く世界で一頭だけの孤独なクジラ…この本は虐待に耐えて生きてきた女性が母親の虐待で声が出せなくなった少年と出会い、誰にも届かない52ヘルツの少年の声を聴きます。52ヘルツの声とは… 今年度の本屋大賞を受賞しました。



こんな本も

入りました

オクションに持ち込まれた一丁の錆びついたリボルバー。それは画家の「ゴッホ」が自殺に使用したとされる銃だった。この本は「ゴッホ」の死の真相に迫る史実に基づくミステリーです。

この本の主人公はどん底に落ち込んでいる時に「ドクターリスト」のことを知ります。リストにした「やりたいこと」、「欲しいもの」等の夢を実現していくことで、少しずつ元気を取り戻していきます。

家族にケアを要する人がいる場合に通学や仕事のかたわら、大人が担うべき介護や世話を引き受けている18歳未満の子どものことを「ヤングケアラー」といいます。この本は、当事者たちが実際に体験したことや思いを語っています。

ア7ガニスタンで水路を建設して65万人もの命を救った中村哲医師の功績が絵本になりました。

職業、家事 使用人。 わたし8歳

クララとお日さま

言いかえ 図鑑 30万部突破!

私たちの何気ない一言が相手に不快な気持ちにさせてしまうことがあると思います。この本はそれらの言葉を相手の気持ちに寄り添う言葉に変えてくれます。

中国のSF長編「三体」三部作がついに完結しました。この本は異星人である「三体人」と地球人類との生存をかけた壮大な物語です。タイトルの「三体」とはニュートン力学にある「三体問題」のことです。

バン格拉デシュには「家事使用人」と呼ばれる子どもたちがいます。この本は子どもたちが働かざるをえない貧困の現実が書かれています。今年に国連の「児童労働撤廃国際年」です。自標とする2025年までに児童労働を撤廃して欲しいと思います。

SDGsの中の開発目標の中に「7:エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」「12:つくる責任、つかう責任」「13:気候変動に具体的な対策を」「14:海の豊かさを守ろう」があります。今世界中が資源のむだづかいを減らし、環境を守る取り組みを行っています。

コミックシリーズの続きを購入しました！

- ・コウノドリ 18~32
- ・3月のライオン 15,16
- ・妖怪学校の先生はじめました！ 10,11
- ・美味しんぼ 5,29,52,61,69,71~73
- ・銀の匙 15
- ・あそびあそばせ 5~12

たくさんのリクエストを有難うございました！予算の都合で購入できなかったものもありましたが、久しぶりに皆さんの本を購入することができました。今回紹介をした本以外にも面白そうな本がありますよ！来年度も生徒のみなさんからのリクエストを募集したいと思いますので、よろしくお願ひします。

